

山本かずひと

区政リポート 2013年8月号

保育料の見直しを要望



皆様こんにちは。8月も終わり、今年の夏は猛暑ならぬ酷暑そして豪雨災害など、これまでに経験のない程の天災が日本列島に猛威を振るいました。被害に遭われた方々に対し改めて心よりお見舞いとお冥福をお祈り申し上げます。一方、区政においては、9月5日より第3回定例会がスタート致します（ました）。期間は10月15日までの41日間で、今回は平成24年度の一般会計・特別会計の歳入・歳出決算が集中審査されるとても内容の濃い議会となります。また、今定例会から、新たな議会構成が始まることとなり、私は建設委員長から議会運営委員長に変更することとなりました。議会の運営に関する全ての事項を決定するととても重要な役職ですので、しっかりとその責務を全うして参りたいと存じます。

全会派一致で区へ要望！

認証保育所保育料の保護者助成に係る要望書(全文)

区においては、保育計画を早期に修正するとともに、認可保育所を中心とした整備方針を掲げ、来年4月の待機児童ゼロを目指して、保育の量と質の確保に積極的に取組まれており、その実現を期待するものです。

文京区議会として、この間の区の実績を大いに評価し、これを全力で支援するものです。

区では、現在、認証保育所入所者に対し、月額2万円の保育料助成を行っています。また、今後の補助のあり方についても、平成27年4月にスタートする国の子ども・子育て支援新制度を見据えながら、更なる負担の軽減についても検討していくとの姿勢が示されているところですが、早期に見直しに踏み出されることを要望いたします。

これまでも、区議会においては、認証保育所保育料の保護者助成の拡大について十分な議論をし、様々な提案や課題の提起をしてきたところです。今般、区議会として、助成拡大について考えをとりまとめたので、負担軽減の仕組みの見直しに必要となる「文京区認可外保育施設保護者負担金助成要項」の改正に当たって、以下の事項について十分配慮されるよう、要望いたします。

- 1、 認証保育所保育料助成については、所得に配慮した助成制度に見直しを行うこと。
- 2、 低所得者層に対しては、特段の配慮をした助成額の設定を行うよう、検討すること。
- 3、 助成金の支給方法については、保護者の負担軽減を図るよう、制度設計を行うこと。

※補足説明：助成額については、現在検討中ですが、概ね所得階層を5段階に別けて5万円（非課税・生保世帯）～1万円（課税所得1,800万円以上）が一つの基準となっているようです。また、支給方法については、持ち出しのないよう出来る限り毎月支給されるよう要望をしているところです。今回の要望書にあたっては、与党も野党も関係なく全会派で作業を進めさせて頂きました。これは議会として画期的な出来事でもあります。これからも2元代表制の一翼を担う議決機関として、まとまるべきところはまとまって執行機関（区役所）と良い緊張感を保ちながらチェック機能を果たして参る所存です。

議会と町会連合会との意見交換会の主な報告

去る、8月23日に、毎年恒例の文京区町会連合会の皆様と区議会幹部との意見交換会が今年も催されました。今回は、全部で7件のテーマについて話し合われましたが、その中で地域に関わる2件についてご報告申し上げます。

大原地域活動センター跡地利用の今後について

現在、議会としても、跡地については小規模多機能型居宅介護拠点及びその他の福祉拠点施設として整備する方向で進められておりますが、地域のご要望も踏まえ個人的には町会や団体等が活用できるスペースの確保にも努力をして参りたいと存じます。

千石駅エスカレーター設置について

所管をする東京都交通局からは、まだ新設をして間もないエレベーターによる動線の確保を優先的に取組んでいくとありますが、ご要望を踏まえ個人的にもよく研究をして対処して参りたいと存じます。

8月の主な地域活動(今年の夏も区民の皆様とフル活動！)



富士神社盆踊り大会で、子どもたちの誘導のお手伝い。



山形花笠まつり 今年は初の雨天開催となりました。文京花笠愛好会の顧問として、会員の皆様と元気に踊って参りました。



夏休みラジオ体操 曙町会(写真)をはじめ、10会場で25日間出席し、地域の人々と触れ合わせて頂きました。

ご意見・ご要望をお聞かせ下さい

＜メールアドレス kazuhito200@nifty.com>

山本かずひと事務所 TEL5977-3000 FAX5977-3001

プロフィール

- 1965年12月13日文京区本駒込にて出生 ●血液型:AB型 ●星座:射手座 ●大和郷(やまとむら)幼稚園卒
- 文京区立昭和小学校卒 ●文京区立第九中学校 ●玉川学園高等部卒 ●玉川大学文学部英米文学科卒
- 元防衛庁長官(故)衆議院議員中西啓介秘書 ●サラリーマンを経て平成11年の文京区議会議員選挙に初当選。

(当時33歳)

議会では、議会運営委員会の委員長を務め、議会改革や議会運営に関わる全ての取りまとめ役として働く。

政務では、民主党区市町村議員団の副幹事長として、地方議員団のまとめ役として活動する。